

令和6年度 第2回釜石市環境審議会議事録【概要】

1. 開催日時	令和7年3月21日（金）15時30分～17時00分
2. 開催場所	釜石市役所 第4庁舎 第7会議室
3. 出席委員	11名 菊池恭志委員、大橋祐子委員、高澤友子委員、佐々木かよ委員 高橋幸男委員、山口邦子委員、加藤直子委員、古川幹敏委員 中馬慶子委員、千葉まき子委員、小澤二郎委員
4. 欠席委員	1名 河東英宜委員
5. 傍聴人	釜石新聞NEWS
6. 事務局	6名 小野市長、平野市民生活部長、二本松生活環境課長、 神山ゼロカーボン推進室長、山崎課長補佐、佐々木歩主任
7. 議題	(1) 諒問第1号：岩手資源循環（株）との環境保全協定締結について (2) 諒問第2号：釜石ヒカリフーズ（株）との環境保全協定一部改定について (3) 報告第1号：脱炭素先行地域の取り組みについて

1. 開会

○二本松生活環境課長が開会を宣言。

2. 会議成立報告

○課長から、委員総数12名中、出席委員11名で過半数に達しており、釜石市環境基本条例第29条第2項の規定により、本審議会が成立している旨を報告。

3. 釜石市長挨拶

○小野市長が挨拶

4. 議案審議

- (1) 諒問第1号：岩手資源循環（株）との環境保全協定締結について→全会一致で承認
- (2) 諒問第2号：釜石ヒカリフーズ（株）との環境保全協定一部改定について→全会一致で承認
- (3) 報告第1号：脱炭素先行地域の取り組みについて→全会一致で了承

5. 質問内容概要

○外国人の方へ、プラスチックごみの捨て方についての周知方法について
→各会社を通じて従業員の方に対して説明をしていただけるよう依頼する。

また、今後周知方法に関しては、依頼をしていただければ市内の団体、町内会、会社に説明会を実施していきたいと考えている。

○釜石ヒカリフーズ（株）本社工場と釜石工場の排水処理の測定回数の違いはどういう理由か。
→本社工場の唐丹では漁業集落排水として大きな浄化槽を利用した排水、釜石工場では公共下水道を利用した排水となっており、検査の頻度が異なっている。